様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和８年　６月１５日

福島県知事　殿

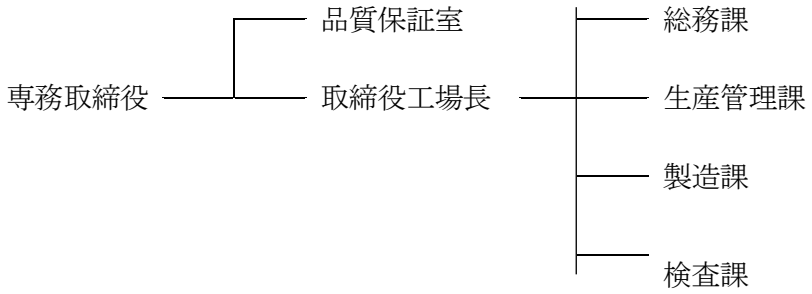


提出者
住　所　福島県白河市東深仁井田字道山２－４
氏　名　日本果実加工株式会社　白河工場
取締役工場長　岡田　年男
電話番号　０２４８－３４－３６１１

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本果実加工株式会社　白河工場
事業場の所在地	福島県白河市東深仁井田字道山２－４
計画期間	令和８年４月～令和１０年３月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	清涼飲料水製造業
②事業の規模	製品出荷額　２３７，８５２万円（令和７年度）
③従業員数	４７名（令和８年３月）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・原料受け入れ－仕込み－廃プラ，紙－中間処理業者（固形燃料化） ・生原料投入－洗浄－選別－遠心分離－残さ－中間処理業者（堆肥化） ・工場廃水－処理場－汚泥水脱水処理－中間処理業者（発酵堆肥化）

（日本工業規格　Ａ列４番）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）

</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（令和７年度）実績】　　別紙１の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】　　別紙１の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>①現状</td><td colspan="2">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・残さ、汚泥、廃プラ、紙くず→アームローダー専用バケット
・ガラス、金属→ドラム缶回収</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="2">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
維持向上</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】　　実績なし</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>――――― t</td><td>――――― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②　計画</td><td colspan="3">【目標】　　実績なし</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>――――― t</td><td>――――― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】　　実績なし</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>――――― t</td><td>――――― t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>――――― t</td><td>――――― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】　　実績なし</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>――――― t</td><td>――――― t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>――――― t</td><td>――――― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】　実績なし</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>――――― t</td><td>――――― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】　　実績なし</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>――――― t</td><td>――――― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（令和７年度）実績】　別紙２の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】　　別紙２の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の6月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

別紙 1

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項（令和7年度）

令和8年6月15日

日本果実加工　白河工場

①現状	産廃の種類	植物性残さ	脱水汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器	金属
令和7年度実績	排出量　t	909.2	105.6	20.3	13.0	0.0	0.3	0.00
これまでに実施した取組	・桃の種を再利用した事業への協力。 ・植物性残渣を再利用する業者への協力。							

②計画	産廃の種類	植物性残さ	脱水汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器	金属
目標	排出量　t	1300.0	130.0	35.0	15.0	0.0	1.5	1.5
今後実施する予定の取組	・再利用する業者への協力を継続する。 （排出量は製造量で変動致します）							

別紙 2

産業廃棄物の処理の委託に関する事項(令和7年度)

令和8年6月15日

日本果実加工　白河工場

①現状	産　廃　の　種　類	植物性残さ	脱水汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器	金属
令和6年度実績	全処理委託量　t	909.2	105.6	20.3	13.0	0.0	0.3	0.00
	優良認定処理業者への処理委託量							
	再生処理業者への処理委託量	909.2	105.6	20.3	13.0	0.0	0.3	0.00
	認定熱回収業者への処理委託量							
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
これまでに実施した取組	・再生利用に取り組んでいる委託業者に処理を委託している。							

②計画	産　廃　の　種　類	植物性残さ	脱水汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器	金属
目標	全処理委託量　t	1300.0	130.0	35.0	15.0	0.0	1.5	1.5
	優良認定処理業者への処理委託量							
	再生処理業者への処理委託量	1300.0	130.0	35.0	15.0	0.0	1.5	1.5
	認定熱回収業者への処理委託量							
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
今後実施する予定の取組	・再生利用に取り組んでいる業者に委託を継続する。 ・排出量は製造量で変動致します。							